

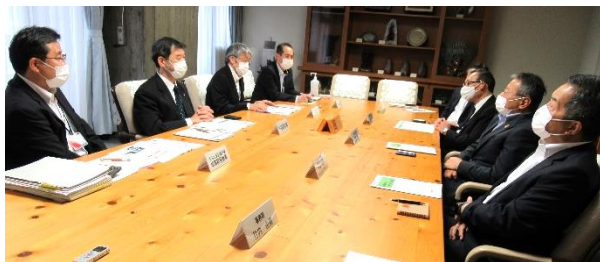
岡山県副知事との懇談および県行政との定期懇談会の開催報告

岡山県生協連と会員生協の現状や取り組みを知ってもらい生協への理解を広め、ともに地域のために取り組めるよう、感染防止対策を実施して小谷副知事との懇談、行政との定期懇談会を行いました。生協の社会的取り組みやコロナ禍での状況を説明し、県からコロナ対応への謝意や消費者基本計画の概要説明、要望書回答をもらい、県民のために何ができるか一緒に考える機会となりました。

1. 岡山県副知事との懇談

- 10月27日（水）13：30～14：20 県庁 第2会議室にて
- 対応 小谷敦 副知事（7月着任）、くらし安全安心課 古好課長・松田総括参事・藤原副参事 計4人
- 参加 平田会長、福井副会長、和田副会長、上甲専務理事、事務局 竹内 計5人

生協の概況、コロナ禍の事業活動状況、日本の生協の2030年ビジョンや生協の社会的取り組み、会員生協の活動紹介などを報告し交流しました。副知事より、コロナ対応に際し医療従事者のみなさん及びくらしを支え、ワクチン接種できない方へ細かな対応を行っている生協に謝意が述べられました。また、コロナは社会的な分断を生み、生活困窮者や高齢者、学生など不安を抱え孤独を感じている方が増えており、安心感につながるようすすめたいことや、生協はいろいろな場面でくらしに役立つよう変化していることに関心が寄せられました。生協は助け合いの組織として社協とも協力しながら社会的弱者に対応していきたいこと、県と手を取り合って県民の役に立つ活動を進めたいことを伝えました。



2. 行政との定期懇談会

- 10月27日（水）14：40～16：30 日本赤十字社岡山県支部 会議室にて
- 参加 平田会長、福井副会長、和田副会長、上甲専務理事、阿部理事、和泉理事、市川理事、事務局

(1) くらし安全安心課との定期懇談会 14：40～15：15

- 対応 くらし安全安心課：古好課長・松田総括参事・藤原副参事 計3名

時間を確保し、消費者行政の今年度の取り組みや生協の資源や課題を共有し、一緒に具体化できることを懇談しました。第4次岡山県消費生活基本計画を策定、消費者被害防止やライフステージに応じた消費者教育の実施、成年年齢引き下げに向け若年者への消費者教育推進の重点施策の報告がありました。生協ができることとして地域の見守りや大学生への啓発活動、エシカル消費の推進を説明し、幅広く県民の声を集めることや消費者が主役となる取り組みを進める際に生協を活用いただきたい旨、意見交換を行いました。



(2) 要望書への回答及び質疑、意見交換（コロナ関連項目に限定） 15：20～16：30

- 対応 回答関連部署：保健福祉部・総務部・環境文化部、くらし安全安心課 計13名

コロナ感染症対応として大学生の経済的・メンタルヘルス状況や包括的なフォローの必要性、医療現場の状況や検診期間延長による受診機会の確保について補足説明し、フードバンクは食品ロス削減だけでなく共助に加え公助の視点で連携いただきたいことを伝えました。医療生協の要望へは実質ゼロ回答でしたが、コロナ対応への謝意と空床確保補助金の見通しなど国と調整していくこと、県の啓発実施などの意見交換がありました。

